

## 特色と概要

## 知識社会基盤構築のための情報学拠点形成

Informatics Research Center for Development of Knowledge Society Infrastructure

知識の利用・生産が中心となる知識社会に備えるために、得意分野であるアルゴリズム・基礎理論、メディア理解・人工知能、データベース・ウェブの研究を有機的に組み合わせ、京都大学伝統の国際性・フィールドワーク重視という特性を生かした若手育成や地域連携に特色のある研究教育活動を行います。



## 研究プログラム

1)

 知能情報メディア  
の多面的展開

(知識の獲得・提示)

2)

情報生成流通基盤

(知識の生成・共有)

3)

 社会情報システム  
の構築

 (知識の循環を基盤とする  
社会情報システム)

社会情報学専攻

知能情報学専攻

数理工学専攻

システム科学専攻

学術情報メディアセンター

## 海外研究拠点形成

- ◆ シリコンバレー／バンコク／北京(中国科学院)などに拠点形成
- ◆ 外国人教員の受け入れ
- ◆ 外国人研究生の組織的受け入れ
- ◆ 国際情報学シンポジウム開催

## 国際連携

 共同研究・  
外国人顧問

## 産学官連携

 情報知財  
交流センター

## 地域連携

 革新的情報教育  
プログラム

## 国内拠点

京都市内や東京

## 人材育成

- ◇ 院生研究リーダーシップ養成プログラム
- ◇ 複数アドバイザー制
- ◇ ポスドク採用
- ◇ 院生海外交流プログラム
- ◇ RA任用プログラム

## 特色

- 評価対象者10名のうち9名は他大学・企業経験者
- 評価対象者の平均年齢は51歳(プロジェクト開始時)

- 事業推進担当者20名の平均年齢は47歳